

地域活動充実支援事業

(手柄地区)

No. 6 2020.7

手柄地区において、行政と地域がともに考え行動していく地域活動充実支援事業についてお知らせします。

第6回手柄地区地域活動充実支援事業 ミーティング

会議概要

日時	場所
令和2年7月26日(日) 13:30~15:00	姫路市立手柄公民館 2階会議室

出席者(順不同) 自治会長、地域活動団体参加者等約30名

議題

- ・手柄小学校区地域づくりアンケート 意見について
- ・手柄地域づくりに対する具体的な提案について

議事内容/結果

1 開会

司会者挨拶

会長挨拶

- ・年未年始に実施した地域づくりアンケートを実施したが、集計結果以外に自由記入欄に多数の意見を頂いた。
- ・本日は貴重な地域の声に目を通し、今後の活動に繋いでいきたいと思っている。
- ・本日は自由記載欄に文書を添付された4名の方に説明をお願いする予定。

市民活動推進課 挨拶

2 手柄小学校区地域づくりアンケート 意見について

(会長) アンケート全体の中で気に掛かった点を発表

- ・563名の方から回答を得て、92.9%が「これからも住み続けたい」と回答をもらった。
- ・これからのまちづくりの取組みとしては「ご近所の見守り」、「地域の美化活動」、「健康づくり」、「子供の居場所づくり」、「地域の防災活動」などに希望チェックが多かった。
- ・地域内での活動参加には、「決まりごとには参加している」「自治会の役員時には参加している」にチェックが多かった。(活動予定が組まれたら参加される方々と思う)
- ・「地域活動充実支援事業」については563名中236名、41.9%が「関心がある」と回答。
- ・「地域の行事、活動に関する情報が届いているか」は届いているが66.8%、約3分の1の方には届いていない。

3 手柄地域づくりに対する具体的な提案について

(1) 「手柄山をもっと楽しむために」

- ・手柄山を楽しむ会として、既に10数回活動を行っているが、手柄山をもっと楽しむために、3項目の提案
- ・「手柄山を学ぼう」古代から現代まで3か月ごとに手柄公民館で講演会を実施
- ・「手柄山ボランティア活動の紹介」手柄山で活動されているボランティア活動団体を紹介
- ・「動物園の誘致活動を推進」移転計画がある動物園を手柄に。

※「TEGARA・ROMAN」という手柄をテーマにした曲を元小学校長のアマチュア音楽家山田浩三さんに作ってもらった。お声がけいただければ、音声データをお送りする。

(2) 「手柄で誇れる行事とその問題点」

- ・手柄校区は市役所庁舎などの公的機関、手柄山中央公園、県立武道館等多くの施設があり、大いに誇りを持つべき地域である。
- ・手柄校区で行われている行事として、尚歯会と校区総おどり大会がある。尚歯会は111回を重ね他校区にない歴史的行事であり、校区総おどり大会も30回を重ね地域社会の連帯意識を高める夏の行事となっている。
- ・一方で、マナー化も進んでいるので、尚歯会では、専門的な有識者、有名な芸能人を招く、総おどり大会では、踊りのコンテストを行い、来賓の方に審査をお願いするなど最後まで楽しんでもらえる工夫をしてはどうか。
- ・「手柄は一つ」とするために各町の秋祭りについて、令和5年の手柄小学校開校150周年の記念に小学校で9町の大小まつり屋台が勢揃いし、以後5年若しくは10年毎の記念に一堂に会してはどうか。

(3) 「(私設) 手柄の歴史・文化を守る会」活動目標

- ・出版として手柄小学校沿革誌など連合自治会などに協力してもらい編集している。
- ・その他出版、建碑、催し物等様々考えているが、全部行くと40年以上かかるが、一緒にしてくれる方が増えると20年など短くできる。経費もかかるので、募金をお願いしたい。
- ・手柄村の道路元標についても調べている。栗山42番地にあった。知っている方がいればご連絡を。

(4) 「手柄地区安全・安心まちづくり協議会について」

- ・原則、連合自治会と協議をしながら進める内容だが、地域の安心安全を確保するために、危険箇所の改善要望や問題点を地域全体で共有し、協議会を開催することにより、改善の進捗状況を把握し、地域全体で問題意識が共有できるようにしたい。
- ・手柄地区では現在各町がしっかりしており、それぞれ動いているが、手柄小学校区の通学路について、地域で相談共有してやっていってはどうかと思う。
- ・他地域ではすでに実践している地域もある。実際に見させていただいた広峰地区の安全・安心街づくり協議会の資料も参考にしてもらい、地域における各種団体、県、市の担当部署にも参加してもらい、情報共有しながら改善し、その進捗も確認できるようにできればどうか。
- ・手柄山、手柄山特有の桜をアピールしてはどうか。

(司会) 質問等があればお伺いします。

(質問) 安全安心協議会の参考資料の地域では実際に動いているのか。

→ 広峰、城北地区を見に行ったが、すでに活動している。たくさん関係者から話しを聞くことができて、前年度のフィードバックも出来ている。

(質問) さまざまな提案を聞くことできたが、聞きっぱなしではダメ。前回のミーティングは参加していないが、任意の活動団体と地域全員が所属する自治会等と一緒に組織を作ることについて、どう思うのか。

→ 前回、6月のミーティングでの組織づくり等の話については、各自治会、各団体がそれぞれちゃんとやれているという話が多く、新たな組織づくりは時期尚早で、ゆっくり時間をかけて考えるとのことになった。本日の話しは一方で、すでに動いている発表内容も有るので、聞きっぱなしにならないようにしたい。

(司会) 自治会長の皆さんのご意見もお伺いできれば。

(安田自治会) 会長となって1年目、新型コロナウイルス感染症の影響で、会長になってからは行事を中止することに注力している。地域的には老人会、婦人会が無くなったが、どうにかしようとするには力不足で、周りはみな忙しい。

(安田四丁目自治会) 会長となって3年目、新型コロナウイルス感染症の影響で集まりは中止に、8月から再開予定だが、会議も自粛しており、何も進んでいない。

(西延末自治会) 会長となって1年目、問題はあり。企業の定年延長の影響で役員のなり手が無い。

(手柄自治会) 会長となって2年目だが相談しながら進めなければいけない中、新型コロナウイルス感染症が発生。シルバー、婦人会が活動を休止しており、自治会の中の女性会を発足したが、公平に皆さんが参加することが難しい。老人会がしていたお地藏さんのお世話も自治会が行っている。周りが動いてくれるのが救い。

(延末自治会) 他の会長と同様の状態。後ろ向きの話が多い。老人会、婦人会がなくなり、自治会も役員は3人のみになった。そこで、少し自由な立場で活動する延末クラブ、地藏世話人会、美化委員など新たな組織を作って、分担している。新型コロナウイルス感染症の影響もあり、現状では難しいが、ベーゴマ遊びや竹とんぼをつくるのを公民館で教えるなど、高齢者と子供たちが触れ合えるイベントがしたいと考えている。

(東延末自治会) 東延末は崩壊しないでちゃんとやっている。提案もたくさんあったが、連合自治会長がこれをするというのを決めて動かないと進まないのでは、高澤会長のリーダーシップを期待したい。

(司会) 出席者の皆さんのご意見を。

(参加者) 何も知らずに来たが、色々な意見があり楽しかった。

(参加者) 発表をたくさんの方が言われたが、同時進行で何年かかけて、できるだけ多くのことをした方がよい。グループを作って進めることができれば。

(参加者) 前回は参加させてもらったが、手柄校区にある専門学校で保育士、介護士になることを目指して勉強している学校で校長をしている。学生にも広く社会で役に立つ人材となるよう、視野を広げて学んでいるので、このような地域活動でお役に立つようなことがあればお声掛けしていただければ。別件でもう一点、昨年まで高校の校長をしていたが、播磨地域の高校生が学校の枠を超えて活動しており、10校の高校が集まって企画運営した交流事業が始まっている。今年は小・中・専

門学校等にも広げて活動を進めているので、また機会があれば聞いていただければ、3月21日駅前交流イベントをしようと考えている。

(参加者) 地域包括支援センターとして参加したが、センターの役割として高齢者支援、地域福祉があり、高齢者が住みやすい地域とすることが大きな目標となるが、手柄を良くしていくためにお手伝いできることがあれば。また次回も参加したいと考えている。

(参加者) 消防団の団長をしている。これから必ず起こる東南海地震への備え等活動をしている。新型コロナウイルス感染症の影響で総踊りでの防災装備を展示PRや水防訓練も中止になっている状況だが、色々と努力して進めていきたい。

(参加者) 防犯協会の手柄支部の活動をしている。青パトの巡回活動を週5日程、登録者120人位で運用している状況です。当初、防犯協会を何とかしてくれないかということで、防犯協会の支部長を引き受け、どうすればと考えた時に、みんなで行動しようと考え、中古車を購入して青パトにした。それと9町に防犯の班長を決めてもらい、2か月に一回会合をして、活動を拡げていった。そして今年、日本財団から新しい青パトの寄付を受けて週5日パトロールしている。みんなで一緒に行動していくことが一番大事。その中で誰かが下支えできればと思う。連合自治会、各団体とも協力して、これからも活動していければと思う。何事も行動する事が大事です。

(会長) 皆さんの言葉で盛り上げていただいた。連合自治会の会長会でも説明して、情報共有して、次の進め方を考えていく。地域活動充実支援事業の8月の活動は休憩とし、手柄山を楽しむ会の活動を行う。

(市) 地域活動への思いを持った人の意見、一方で役割をお持ちの自治会長の苦労もあると感じた。地域活動では、「補完性の原則」という考え方があるので、それぞれの活動を補完しながら、地域を良くしていく活動ができれば、連合自治会、自治会長とも情報共有して進めていただければと思う。なお、本日は欠席されていますが、地区内の方から地域活動充実支援活動情報(ネットワーク)共有化のボランティア支援を申し出頂きました。準備が整い次第、皆さんに活動内容の案内や報告をして頂けると思います。

次回	未定	別途(8月は手柄山を楽しむ会の公民館講座あり)	担当